

普段着の男^{ひと}

僕も、そして誰もが弱く儂いということが
とても愛すべき事実に思われるとき
普段着の男と話するとき

誰もが気付いていない彼の優しさ
逃げ込みやすいのは彼がいつも変わらず
笑って話を聞いてくれる男だから

こんなことに気付く僕はそんな男が好きで
ふっとその笑い顔を見つめてしまって
「どうしたんですか」と逆に笑われる

僕も、そして誰もが弱く儂いということが
それがとても愛すべき事実に思われるとき
そんな時に頼りがいのある男は
ちょっと目を細めてみると見つかる
普段着の男達がほら、ここにも、あそこにも

(1984.2.29)